

# 冬休みの課題としての利用

～基礎基本の定着をはかるために～

亀山 雅之<sup>\*1</sup>

1年生数学3章「方程式」の単元で、生徒がインターネットからダウンロードできる自主学習用のプリントを作成した。このプリントを印刷して配布するとともに、プリントのCDを配布した。CDにコピーして配布したことで、コンピュータが家にある生徒にとっては、いつでも何回でも、このプリントの学習に取り組めることができた。また、自主的にプリントを印刷して学習した生徒もあり、復習問題として有効に活用できた。

<キーワード> ネットワーク, 算数・数学, 個人学習, 課題テスト

## 1. はじめに (生徒の姿)

本校の生徒たちは数学に対して、「数学は他の教科と違ってたくさん挙手する場面があるから楽しい」「数学は答えが決まっているので、わかったときは自信を持って発表できるから楽しい」というプラスのイメージを持っている。問題を考えるできたときの喜びを知っているのである。授業中でも「あっそうか!」「わかった!」という生徒の喜びの声をたくさん聞くことができる。

しかし、確かに計算問題の答えや用語を発表する場面では積極的に挙手ができるのだが、ちょっと複雑な文章問題や『なぜそうなったか』理由を発表する場面になると挙手が減ってしまう。

また、中学校3年生の実力テストの平均点が、岐阜市より50点以上低いということが深刻な問題となっている。これは、授業に対する受け身的な姿勢と、家庭学習で復習する習慣がついていないことが原因であると考えられる。

## 2. 冬休みの宿題としての利用

今年度、岐阜大学教育学部附属カリキュラム開発センターにおける『楽しくまなぶ算数・数学プロジェクト』に参加させていただいた。このプロジェクトは、児童・生徒が家庭からインターネットを使って自主学習をするための教材を開発するプロジェクトである。実際に私が担当したのは1年生3章「方程式」の単元で、生徒がインターネットからダウンロードできる自主学習用のプリントを作成した。

プリントは1枚につき10分程度でできるように配慮した。また、解答も印刷できるようになっており、すぐに自分で答え合わせも可能である。このプリントの工夫されている点は、小学校から中学校まですべての単元や内容を網羅しており、教科書の見開きのページにプリント1枚が対応しているため、教科書のそのページを読めば、自力

---

\*1 KAMEYAMA Masayuki : 板取村立板取中学校 (〒501-2914 武儀郡板取村 2305)

で学習できる点にある。この特徴を生かせばいろいろな実践が考えられる。

- ・授業の予習のために、次の時間のプリントをダウンロードして取り組む。
- ・小学校で学習したことや、前に学習した内容を復習したいときにプリントをダウンロード取り組む。
- ・長期の休みに自分で計画的に学習する。

これらのポイントは、『自分でプリントを印刷する』ということにある。つまり生徒自身が「数学の学習がしたいな」と思うときに、このプリントが生きてくるのである。今までは何か勉強したいけど、何をやっていいかわからない生徒がいたが、このプリントを使うことによって生徒の自主的な学習が進むのではないかと考え、冬休みの『1年生の課題』として利用した。

生徒にアンケートをとった結果、およそ8割の生徒の家庭にコンピュータがあることがわかった。コンピュータ普及率が100%ではなかったので、プリントを印刷してファイルに綴じて配布し、プリントの全データをCDにコピーして全員に配布した。

「ファイルは冬休みの宿題です。CDにはこれと同じプリントのデータが入っています。小学校のプリントも入っています。もし、宿題だけでなくもっとやろうと思う人は印刷してやってみましょう。やった人は始業式の日ファイルに綴じて提出してください。」と話して宿題を出した。

生徒の感想

教科書見開きで1枚なので、自分で学習が進めることができてすごくやりやすかった。

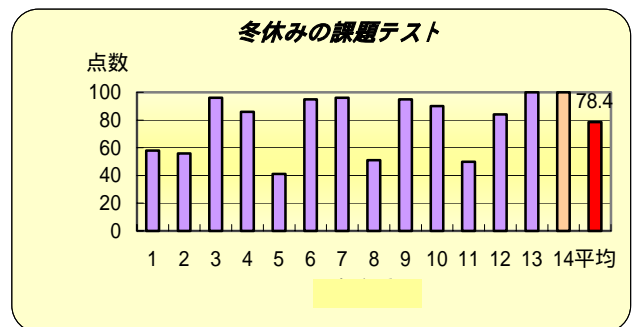
1枚10分なので集中してできたし、問題をたくさんやる気になった。

### 3. 課題テストの考察

CDにコピーして配布したことで、コンピュータが家にある生徒にとっては、いつでも何回でも、このプリントの学習に取り組めることができる環境になったといえる。

あとは生徒がこの環境をどのように生かすかにかかってくるが、4人の生徒が自主的にプリントを印刷して学習した。その中には冬休みが終わっても自分でプリントを印刷して自主学習として提出している生徒もいる。

また、冬休み後、このプリントの中から課題テストを行った。



E子は大変がんばり屋の生徒である。しかし、努力がなかなか報われずいつもちょっとしたミスを繰り返していた。今回は冬休みの課題を自分で印刷し何度も繰り返した。その結果満点をとることができ大変喜んでた。

簡単な問題を何度も繰り返し行うことがケアレスミスをなくし確実に計算する力をつけたと考える。